

北海道新幹線倶知安駅新駅周辺整備計画策定業務委託に係るプロポーザル審査結果講評

北海道新幹線倶知安駅新駅周辺整備計画策定業務委託に係る
プロポーザル審査会 委員長 佐藤 裕

2030 年度末北海道新幹線倶知安駅の開業を見据え、倶知安町では新幹線駅周辺のまちづくりのコンセプトである「人がつながり地域がつながる新幹線まちづくり～みんなで進める新幹線駅周辺整備とにぎわいの創出～」を基に、この度「北海道新幹線倶知安駅新駅周辺整備計画」を策定することとしました。

ところで、本町では並行在来線の存廃の方向性が未確定なこと、昨今のインバウンドの増加による駅施設等に対する機能要求の多様化、将来の交通需要を踏まえた円滑で安全な広域的交通結節点の形成、冬季の雪対策など、本町が抱える様々な課題や地域特性を考慮した場合、本業務を担う受託者には幅広い知識を基盤とした専門性と高い技術力を有することが求められます。

そのため駅周辺整備や都市計画の策定等の実績のある企業から価格によらず企業・技術者の技術力等を評価して業者を選定するプロポーザル方式を活用することにより、実現性の高い整備計画を策定することとしました。

本プロポーザルにおいては当該業務と同種・類似業務実績を評価して選出した 6 者のうち、4 者から提出意思確認書及び企画提案書の提出があり、8 月 8 日に企画提案書に基づくプレゼンテーション及びヒアリングを行いました。

8 月 9 日には審査内容について審議を行い、その結果、最優良者としてパシフィックコンサルタンツ株式会社、優良者として株式会社ドーコンを選定しました。

最優良者のパシフィックコンサルタンツ株式会社の企画提案は、本町の抱える課題の認識、解決方法について十分検討されており、駅周辺施設の空間の有効活用として、デベロッパーやホテル事業等に対するサウンディング調査や P F I の可能性の検討、敷地の立体利用による施設配置の再検討等、その解決手法が各審査委員から高い評価を受けました。

次点の株式会社ドーコンの企画提案は、倶知安町らしい街並み景観の形成に繋がる土地利用の規制・誘導の方策について、特に高度地区の設定による高さ制限の検討及び駅前通りの建築物のスカイラインの設定等、その着眼点、課題認識、解決方法が的確である点が高く評価されました。

最優良者、優良者以外の 2 者の提案につきましても、それぞれに倶知安町の地域特性をよく理解され、各者の持てる技術力や創造性等、多くの経験を十分に発揮された甲乙のつけがたい非常にレベルの高いものでした。

今回、選定されました最優良者の企画提案を基に、倶知安らしさを生かしつつ、町民にとっても親しまれる魅力あるまちづくりを期待します。

最後に、今回、本プロポーザルに参加され、貴重な時間と労力を費やされ、ご提案を賜りました参加各社の方々に、心より感謝申し上げます。